



鶴翼

~東経130°からの挑戦~

佐賀県立唐津東高等学校・佐賀県立唐津東中学校 学校通信 [総務部発行]

卒業証書 授与。東高卒業生は二万人を超える。



卒業生答辞を務める 林璃々花さん。



音楽部のみなさん、ありがとう！

いつまでも『光・力・望』の学徒たれ！ 中学・高校 卒業式

3月1日(水)、第67回高校卒業式では229名が、また、3月10日(金)第15回中学校卒業式では120名が、晴れやかな表情で学び舎を巣立って行きました。

高校の卒業式では、清水耕三校長が「ふるさとや学校、校歌の精神を胸に、安心して活躍してほしい」と励ましの言葉を贈りました。卒業生答辞の林璃々花さんは、それに答えるかのように、「校歌に歌われる『光・力・望』の学徒としてここで自分を磨いてきたという誇りと信念を道しるべとして力強く進んでいきたい」と決意を述べました。高校では数年ぶりに校歌の斉唱や音楽部の演奏が行われ、よい式になりました。



自分たちで制作した壮大なモザイク絵の前を退場する卒業生たち。

中学校の卒業式でも、今年是在校生、卒業生それぞれが式歌を歌い、美しいハーモニーを響かせました。そして、式がいったん閉じた後、再度入場した卒業生から家族や先生に向けて熱い感謝のメッセージと合唱が届けられるというサプライズが！清々しい精気に満ちた若者の姿を頼もしく感じました。

卒業生たちの健康と活躍をお祈りしています！

校外活動成果発表会

生徒会



3月2日(木)7限目、1年間の校外での活動の成果を発表する「校外活動成果発表会」が生徒会主催で実施されました。今回は8名の発表があり、中1~高2までの生徒たちは、仲間がどのような体験をして、どのようなことを学んだのか、興味津々で真剣に聴き入っていました。

発表者は、活動の様子を記録した画像や、内容を簡潔にまとめた資料をスクリーンに投影し、分かりやすく発表しました。ビブリオバトルや英語スピーチは、実際に受賞

した演技を情感を込めて実演し、その表現力の高さに満場が引き付けられました。また、佐賀新聞や県などが企画したプログラムやワークショップの機会を上手に利用して、大きく社会に視野を広げた生徒もいました。ただ機会を待っているのではなく、積極的、主体的に取り組もうとする姿勢には素晴らしいものがありました。発表者の1人が述べた「高校生だから(できない)」ではなく「高校生だからこそ(できる)」というメッセージは皆の心を揺さぶったことでしょう。今後のさらなる活躍を期待します！

発表者のみなさん

発表1	オーストラリア研修参加	中学1年	栗原 楓花さん
発表2	ビブリオバトル佐賀県大会優勝	高校2年	能美 日和さん
発表3	佐賀県英語スピーチコンテスト入賞	高校2年	古館 友佳さん
発表4	佐賀新聞主催「さが未来発見塾」	高校2年	大塚 あいかさん 小松 那奈さん
発表5	シーサイドキャンプフェス実行委員	高校2年	富田 明日香さん
発表6	「未成年フェス」企画・運営	高校2年	岡部 春奈さん
発表7	薩長土肥青少年交流事業 参加	高校2年	浦郷 武琉さん
発表8	学生団体 ゲットチャンス	高校2年	吉田 ももかさん



AED使えるようになったよ！

救急救命法講習

3月16日(木)、17日(金)の2日間で高校1年生を対象に救急救命法講習が実施されました。唐津消防署から講師をお招きし、1時間はビデオ視聴、1時間は体育館で人形を使ってAED(自動体外式除細動器)の使用方法を学びました。講師の方から「もう少し強く」などとアドバイスを受けながら、生徒たちは緊急時に備えて、真剣な顔つきで取り組んでいました。



この研修は毎年1年生で継続的に実施されています

リズムよく押すのがムスカシ